質疑回答一覧(事業名：公共施設における太陽光発電導入に向けた調査事業)

番号	質疑日	回答日	該当箇所	質疑内容	回答内容
1	9月28日	9月29日	実施要領６参加資格⑥	「事業内容に関して実績があり、なおかつPPA事業に実務的に関わったことがあること。」と参加資格条件がありますが、応札を予定している会社の子会社の実績でも条件を満たしますか？	当該子会社を今回の事業実施体制に組み込み、実務を担当することが確認できる場合に限り、参加資格要件を満たすものとして扱います。なお、企画提案書において、当該子会社の具体的な役割分担および実績を明確に記載してください。
2	9月28日	9月29日	実施要領１０審査方法③	資格確認証の提出について、審査日までに書類が間に合わない場合は、審査を受けることができないでしょうか？	原則は、審査日に提出してください。ただし、審査日まで期間が短いため提出ができない場合は、事前に相談ください。
3	9月29日	9月30日	仕様書別紙1対象施設②	篠栗駅東側自由通路について、これは通称「ささぶりっじ」のことでしょうか？また、これは白い屋根部分を導入箇所にしていると認識でよいでしょうか？	ご認識のとおりです。ささぶりっじは町が保有する道路(扱い)となります。そのため、屋根上はすべて対象施設となります。
4	9月29日	9月30日	仕様書別紙1対象施設②	立体駐車場（サンルーフ型）について、これは駐車場の屋上に屋根一体型の太陽光発電を導入した場合ということでしょうか？	ご認識のとおりです。現在、立体駐車場の屋上に屋根はございません。そのため、カーポート型(屋根一体型)の太陽光発電を導入する場合の調査となります。
5	9月29日	9月30日	仕様書６委託事業内容(2)	有識者会議の運営について、構成員はどのような人を何人ぐらいで考えられていますでしょうか？	有識者会議は6人から8人程度を予定しております。構成員としては、学識経験者(2名程度)、福岡県担当職員(1名)、町内関係者(1名から2名)、役場担当職員(1名から2名)、事業者(1名)となります。あくまで、予定となりますので、詳細は契約時に協議いたします。 また、参考までに、委員報酬として、学識経験者は1回20,000円、その他委員は1回2,500円を想定しており、福岡県・篠栗町職員は対象外となります。